

平成27年9月28日開催 県政ランチミーティングに寄せられたご意見への対応状況について

1 開催概要

- ・開催日 平成27年9月28日（月） 12:00～13:00
- ・会場 長野県庁3階 第三応接室
- ・参加グループ NPO法人信州まちづくり研究会
- ・懇談内容 「スマート・テロワール（農村自給圏構想）」による地方創生について

2 参加者のご意見の概要と、ご意見に対する対応状況

（1）「スマート・テロワール（農村自給圏構想）」の周知活動等について

（ご意見の概要）

- ・ NPOの活動のひとつとして、東信地区で「スマート・テロワール」の研究会を立ち上げ、一般の県民の方に理解していただく活動を実施していきたい。
- ・ 「スマート・テロワール」の勉強会に、県の職員も一緒に参加してほしい。

（知事の発言）

- ・ 「スマート・テロワール」という発想は良いが、まだまだ具体性がない。具体性がないまま県で応援することは難しい。
- ・ 現在県が策定を進めている「人口定着・確かなくらし実現総合戦略」と軌を一にするような取組であれば、一緒に実施していきたい。

（ご意見等に対する対応状況）

- ・ 地方事務所を窓口として、ターゲットの明確化や地元自治体・住民との連携方策などを提案者の皆さんと検討してまいります。

【担当課：企画振興部地域振興課】

（2）遊休農地の活用について

（ご意見の概要）

- ・ 遊休農地をゾーニングして整備すれば、活用してくれる人はいると確信している。

（ご意見等に対する対応状況）

- ・ 遊休農地を再生・活用し、一定規模のまとまりのある農地で持続性のある農業経営を進めていくためには、再生後の農地を利用する担い手等が販売先や生産目標を明確にした上で取り組むことが重要です。
- ・ このため、地元市町村と連携しながら、生産・販売が一体となった取組を、国からの交付金などを活用しながら、支援してまいります。

【担当課：農政部農村振興課】

(3) 地産地消の推進について

(ご意見の概要)

- ・ 私は観光業を営んでいるが、運営している宿泊施設で、地場産の食材しか使わないという宣言をしてはどうかと考えた。

(知事の発言)

- ・ 農家と観光の連携も大事である。もっと地元の食材を旅館・ホテルに出してもらいたいと思っている。

(ご意見等に対する対応状況)

- ・ 県では「おいしい信州ふード(風土)」をはじめとした県産食材の情報について、消費者に分かり易く発信いただける宿泊施設などを「おいしい信州ふード(風土)」SHOPとして登録し、広くPRしています。
- ・ また、地産地消の取組を、各家庭をはじめ、旅館・ホテル等、学校・病院(給食)、社員食堂等において展開する予定です。この取組を通して、農政部・観光部・産業労働部など関係部局が連携し、地域の旅館・ホテル等に対し、引き続き、安心して良質な県産農畜産物の情報を提供してまいります。

【担当課：農政部農産物マーケティング室】

3 問合せ先

企画振興部広報県民課県民の声係

電話 026-235-7110

FAX 026-235-7026

E-mail koho@pref.nagano.lg.jp